

生涯学習のひろば

「アートによる島おこし」を学びました！（生涯学習先進地視察研修）

みなさんは、佐久島（愛知県一色町）をご存じですか。知多・渥美半島に囲まれた面積181ha（東京ディズニーランド3つ分）の気候温暖な、人口300人ほどの島です。コルタールで塗られた黒壁の続く家並みは、「三河湾の黒真珠」と呼ばれています。佐久島では「島を美しくつくる会」が中心となって、「アートによる島おこし」として、アートイベントや現代アート作品の島内への常設展示などにより、活性化を図っています。この佐久島に、1月18日・19日の2日間、町生涯学習推進委員32人が、視察研修に行ってきました。

まず「島を美しくつくる会」の活動について担当者よりお話を聞いた後、熱心な意見交換を行いました。島おこしにかかる島民のみなさんの熱意が伝わる研修会となりました。その後、黒塀の続く美しい集落や、アート作家や島民ボランティアの手で修復された「大葉邸」などを視察しました。2日目は、島内を自由に散策し、島内の歴史的な建造物や常設展示のアート作品を見学し、充実した2日間を過ごしました。



意見交換会の様子



大葉邸視察の様子



視察を行ったみなさん

親子のふれあいを大切に！ 「親子で取り組む読書活動」合同研修会

1月31日（火）、中央小学校において家庭教育学級の合同研修会「親子で取り組む読書活動」を行いました。

学級生は、児童の朝の活動の時間に合わせて集合し、各学校・園の代表者がそれぞれクラスに分かれて児童に読み聞かせを行いました。その後、学級生のみなさんが購入した図書を展示して、本の選び方などについて情報交換を行いました。そして、読み聞かせグループ「お話しどんぐり」のみなさんによる読み聞かせやお話を聞きました。

学級生からは、この1年を振り返り「親子の心がふれあう時間ももてた」「改めて読書のよさや大切さが分かった」「これからもたくさん本を読んであげたい」などの感想が寄せられました。



本の選び方について情報交換しました

代表で読み聞かせしていただいたみなさん

- ◎竹本睦（お話しどんぐり） ◎金子喜久子（中川根中）
- ◎小坂江里佳（中川根南部小） ◎藤田裕子（中央小）
- ◎中村麻生（中川根第一小）
- ◎鈴木真由美（さゆり幼稚園）（敬称略）